

スマホは脳を壊す？

科学的エビデンスから考えるスマホとの健全な付き合い方

1.12(月・祝)
9:30 - 11:30

豊明市文化会館大ホール

第1部：講演 第2部：パネルディスカッション

参加費
無料

申込み
不要

豊明市では10月1日から「スマートフォン等の適正使用の推進に関する条例」が施行されました。市民全員がスマホ等と健全に付き合い、健やかに生活できる環境を整えていくことを目的としています。

そこで、東北大学応用認知神経科学センター助教・榎氏をお迎えし、スマホと脳の関係についてご講演いただきます。あわせて、豊明市長をはじめ関係者によるパネルディスカッションも開催します。

このような方にオススメ！

- ✓ 子どものスマホ利用に関心のある
子育て中の方・保護者
- ✓ スマホとの付き合い方を見直したい
小・中学生・高校生・大学生・社会人
- ✓ 子どもの発達、スマホの影響に関心のある
専門職・教育関係者
- ✓ スマホを安全に使いたいシニアの方



東北大学 応用認知神経科学センター 助教

榎 浩平

東北大学理学部卒業後、同大学大学院医学系研究科博士課程を修了。日本学術振興会特別研究員(PD)、東北大学加齢医学研究所助教を経て、2024年4月より現職。脳科学の知見を基に、人間の「生きる力」を育む教育法やスマート依存対策など、人と科学技術の健全な共生をテーマに研究・講演・著書・教育委員会顧問を務める。

「著書に『スマホはどこまで脳を壊すか』(朝日新聞出版)など」

問合せ先 ▶ 豊明市共生社会課 TEL 0562-92-8306

mail kyosei@city.toyoake.lg.jp